

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム
本格研究開発ステージ ハイリスク挑戦タイプ 平成 23 年度終了課題
事後評価報告書

研究開発課題名	: モロヘイヤ葉由来増粘安定剤
プロジェクトリーダー	: 太陽化学 株式会社
所属機関	: 太陽化学 株式会社
研究責任者	: 山崎 栄次(三重県工業研究所)

1. 研究開発の目的

モロヘイヤ葉由来多糖類の工業的な製造技術を確認し、化粧品や食品用途の増粘安定剤を開発する。

2. 研究開発の概要

①成果

モロヘイヤ葉部に含まれる高粘度多糖類がもつ基本特性を明らかにし、新規増粘安定剤として化粧品や食品へ利用するため、製造方法の最適化、増粘多糖類の特性評価と安全性の確認、化粧品原料としての評価を研究開発目標として設定した。研究開発の結果、工業規模で粘度、収率を最適化した製造方法で得た増粘多糖類の基本特性を評価し、従来にない特性をもつ化粧品原料として利用できることを確認した。また、得られた増粘多糖類の化粧品用途における安全性評価試験を行い、安全性を確認した。

研究開発目標	達成度
①多糖類製造方法の最適化	①増粘多糖類の分離・精製技術を確認し、粘度、収率の目標数値を達成した。
②増粘多糖類の特性評価	②増粘多糖類の水溶液における物性や構造を明らかにした。
③化粧品用途における安全性評価	③安全性評価試験を実施し、安全性を確認した。
④スキンケア化粧品標準処方の確立	④増粘多糖類を使用したスキンケア化粧品試作品を使用し、機器測定による使用感評価技術を開発した。

②今後の展開

本支援事業終了後、製品化に向けた検討を継続する。

本課題の成果等の利用を検討している企業を訪問し、化粧品原料として実用化の可能性を調査する。

3. 総合所見

産学連携がうまく行われ、それぞれの持つ得意な技術がうまく組み合わせあって、当初の期待以上の物性を有する材料を見出したことは評価できる。今後は、材料の特性を活かした商品化の早期実現、並びに、他の分野への応用展開に向けた研究推進に期待したい。